

株主メモ

決算期	毎年3月31日(年1回)
定時株主総会	毎年6月中
利益配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部 大阪証券取引所市場第二部
1単元の株式の数	100株
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 TEL(06)6229-3011
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行のフリーダイヤル
およびインターネットでも24時間承っております。

受付フリーダイヤル 0120-24-4479(本店証券代行部)

0120-68-4479(大阪支店証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>



ワタベウェディング株式会社

本社 〒600-8540 京都市下京区烏丸通仏光寺上る二帖半敷町671番地

TEL(075)352-4111(代) FAX(075)352-4139

<http://www.watabe-wedding.co.jp>

世界最高のブライダル企業を目指します

第38期事業報告書

平成13年4月1日から平成14年3月31日まで





当社の和風邸宅挙式施設、京都・下鴨「葵邸」にて

株主の皆様へ

トータルブライダル
ソリューションの確立で、
世界最高の
ブライダル企業を目指します。

代表取締役社長 **渡部 隆夫**

当期の業績について

5期連続の増収と3期連続の過去最高益更新を達成

当期の当社グループの業績は、平成13年9月に発生した米国同時多発テロ事件の影響はあったものの、業績向上に向け全社一丸となって邁進した結果、おかげさまで前期比増収増益で終了することができました。テロ事件の影響を受けて、当社の海外挙式のキャンセル組数は7,000組にのぼり、売上高は28億円、売上総利益は16億円の逸失と想定されました。

これだけの影響を受けながらも引き続き増収増益を達成できたのは、「すてきな結婚式の創造」を目的として、価値ある情報・サービス・商品の提供に取り組んだ当社の姿勢を、お客様がご支持して下さいました結果であると考えております。

新商品・新サービス面では、海外挙式パッケージ「デュエットプラン」を発売いたしました。この商品はテロ事件後の海外挙式需要を促進させるため、海外挙式+婚礼貸衣裳+ビデオ+スナップ写真がセットで16万8千円という料金設定といたしました。質の高いサービスを低価格でご提供させていただいた点が人気を呼び、平成14年3月までの期間限定でありましたが520組のお客様にご利用いただきました。

グローバルマーケットの面では、安全なイメージの強いオーストラリアでの挙式組数が大幅に増加いた

しました。これは、当該エリアでシェア65%を持つ当社が、平成13年1月に開設した複合ウェディングリゾート施設「アヴィカ・ウェディング&リゾート」の高品質なサービスが好評を博したことが、マーケット拡大に大きく寄与したと言えます。結果として、当社の当該エリアの挙式取扱組数も前期比10%以上増加いたしました。

情報提供の側面では、テロ事件後にハワイで挙式されたお客様の喜びの声や幸せ一杯の笑顔を当社ホームページや店頭でご紹介させていただいたり、海外の政府観光局とのタイアップによる「海外旅行安全宣言」の新聞発表を行いました。この結果、挙式のためにハワイやミクロネシアを訪れる日本人旅行者が回復し、これらの地域を合わせてテロ事件後の挙式組数予想を1,000組上回りました。

国内挙式サービス大幅増収

当期の業績が増収増益になりました要因は、海外におけるサービス提供だけではありません。結婚式に対するお客様のニーズが多様化するなか、海外挙式サービスだけに傾倒することなく、「すてきな結婚式の創造」のため、国内においても自社運営挙式施設を順次開設してまいりました。「マーチュアガーデン神戸」や京都・下鴨「葵邸」などでの新しい挙式スタイルの提案がお客様に受け入れられるようになり、平成14年1月に東京都目黒区にオープンした欧風邸宅挙式施設「アーケイディア」の新設効果もあって、国内挙式取扱組数が大幅に増加しました。この結果、国内挙式関連売上はほぼ前期比倍増となりました。

以上のとおり、当期は海外挙式組数の一時的な落ち込みが予想されたなか、業界のリーディングカンパニーとしての使命感から、これまで以上に様々なご提案をさせていただきました。また、当社が創業来追求して

いる「すてきな結婚式」の提案が実を結んだ一年であったと言えます。

次期の国内出店や海外挙式施設増設等の展開について

次期の取り組みに関しては、海外挙式マーケットが再びテロ事件以前の成長水準に戻っていることから、新たにグアムに教会を平成14年4月に開堂いたしました。また、オーストラリアでは、「アヴィカ・ウェディング&リゾート」で現地のお客様の利用数が増加していることから、現地のお客様向けのパーティ会場の開設を検討しております。国内出店に関しては、首都圏マーケットの規模を考えて、平成14年4月にさいたま市に「大宮店」を開設いたしました。さらに、9月には千葉県に「千葉店」を出店する予定であります。未出店地域では、東北地方1号店として「仙台店」の開設を予定しており、店舗ネットワークの拡大と海外の自社運営挙式施設の整備を図り、サービス向上に努めてまいります。

引き続き当社グループは「すてきな結婚式の創造」を使命と考え、今後も結婚文化の提案を通じて、企業の発展と社会への貢献に努めてまいります。今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



「葵邸」座敷



わたくしたちの目的は、
真心の奉仕と知恵ある提案を通じて、
すてきな生活文化を創造し、
心豊かな社会の実現に
貢献することにある。

事業紹介 ワタベウェディングの原動力



大阪・梅田「セントアヴェンヌ教会」



京都・下鴨「葵邸」



ホテル店カウンター



ハワイ・オアフ島「コ・オリナ・チャペル」

多様化した挙式ニーズに対応した自社運営挙式施設による「国内挙式サービス」

3% 手数料

豊富な衣装とリーズナブルな価格で人気を誇る「衣装レンタル」および「写真サービス」



婚礼写真前撮りプラン「花嫁物語」

53% 挙式関連

すてきな生活を提案するワタベワールド具現化のひとつである「海外挙式サービス」

25% 貸衣装

19% 商製品

商品開発から生産・店頭販売まで一貫したSPAシステム（製造小売業）による「ドレス販売事業」



イージーオーダーウェディングドレス「アヴィカ」



上海自社工場

創業以来の増収を続ける企業成長力

挙式関連事業

海外挙式サービス

全世界10カ国18拠点のグローバルネットワークとハワイ、ミクロネシア、オセアニアにおける11カ所の自社運営教会にて受入体制を整備しております。国内では札幌から福岡までの店舗をパソコンネットワークにより海外各店と直結し、クイックレスポンスでお客様に現地情報を発信しております。

国内挙式サービス

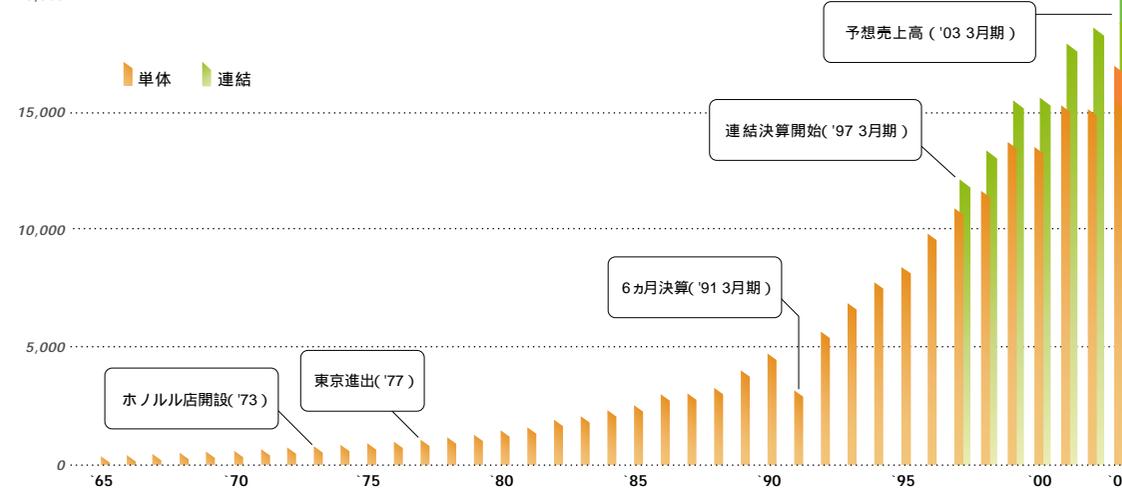
5カ所の自社運営挙式施設により、様々なスタイルの挙式サービスを提供しております。

ドレス販売(商製品)事業

「ISO-9001」認証を取得している上海の自社工場より、高品質・低コストのウェディングドレスを短納期で供給。国内店舗ネットワークにて年間1万着以上の国内最大の販売実績を持っております。販売タキシードとのセット販売効果もあり、挙式関連事業に次ぐ当社の主力事業へと成長しております。

創業からの売上推移

(百万円)



貸衣装事業

衣装レンタル

結婚式や成人式、七五三などでフォーマルな衣装を着用されるお客様のレンタルニーズにお応えするため、常に多様な品種・サイズと豊富な数量をご用意しております。

写真サービス

結婚式当日にウェディングドレスを着用されるお客様のなかで、「和装の写真だけは思い出にぜひ残しておきたい」という声が数多くあります。このようなニーズにお応えするため、「婚礼写真前撮りプラン(写真撮影+衣装+美容着付のセット商品)」をご用意しております。

手数料(旅行事業)

大手旅行社のパッケージツアーや、個人手配のオリジナルなハネムーンを海外挙式とセットでご提供させていただいております。当社が取扱対象としているのは、主に海外挙式の新郎新婦とご親族およびご友人の方々であり、海外挙式組数の増加に伴って、旅行取扱人員も増加しております。

「平成13年度海外・国内セールスプロモーションレビュー」

南の楽園サイパンにブライダルのための新チャペル誕生



サイパン「セントアンジェロ・チャペル」

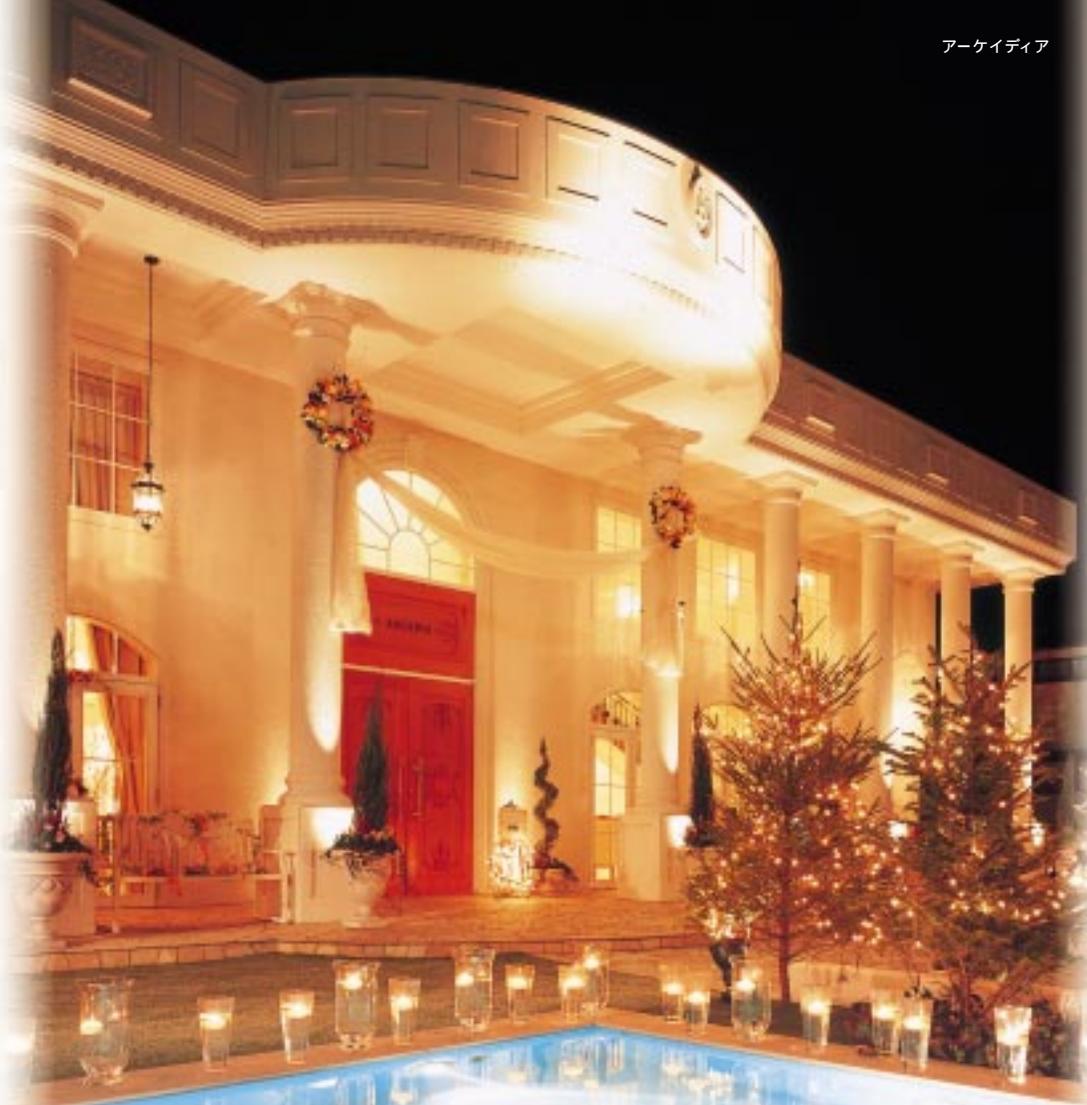
平成13年10月、サイパン島にウェディングのための新しい教会「セントアンジェロ・チャペル」がオープンしました。「サイパンをウェディングアイランドにしたい」というテネリオ州知事の意を受け、ホテル・ニッコーサイパン内に整備されたこの教会は、サイパン随一の本格大型チャペルです。すでに多数のお客様がご利用され、当期マイクロネシアエリアの総挙式組数前期比103.1%に大きく貢献しました。海が見えるガラス張りの教会での挙式は、“南の楽園サイパン・ウェディング”のイメージを実現します。

お客様一人ひとりのためのドレス「アヴィカ」23タイプ発表

ワタベウェディングでは、晴れの日にふさわしい衣裳をサイズオーダーできるウェディングドレス「アヴィカ」とメンズフォーマル「アヴィカ・オモ」を提案しています。欧州一流デザイナーによるヨーロッパテイストのドレスを、オートクチュール感覚でお選びいただけます。ドレスは常時100型以上のデザインを揃え、「ISO-9001」取得の自社工場生産。当期下半期は23タイプを発表しました。優れたデザイン、高級な素材、豊富なラインナップの「アヴィカ」シリーズは、毎年販売数が増加しています。



「アヴィカ」ウェディングドレス



国内ウェディングの新ビジネスモデル「アーケイディア」誕生

近年、ハウスウェディングは多様化した挙式ニーズに応えるものとして注目を集めています。そこで当社は、平成14年1月、東京・中目黒に欧風邸宅挙式施設「アーケイディア」をオープンしました。芝生の庭とプールの際に佇む白亜の洋館は、自宅に知り合いを招く感覚での挙式を実現します。また「利便性の高い都市部で初期費用を抑えて出店できる（日本経済新聞）とあるように、初年度から黒字化が容易であり、3～5年程度で投資回収が見込めるなど、ブライダルの新しいビジネスモデルとして優れた資質を持っています。

HEAD LINE NEWS

当期下半期

平成13年10月1日

サイパン島に「セントアンジェロ・チャペル」オープン

平成13年11月30日

「アヴィカ・ウェディング&リゾート」
開業11ヵ月で単月黒字に転換

平成14年1月19日

欧風邸宅挙式施設「アーケイディア」
オープン

平成14年2月4日

第7回いちいき経済賞「チャレンジ
経営賞」受賞

平成14年2月27日

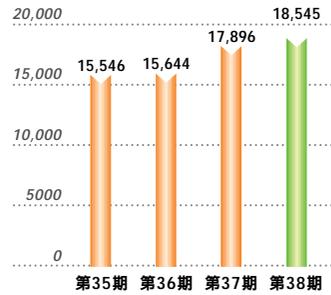
平成14年3月期連結業績予想で過
去最高増収・増益の見込発表

平成14年3月6日

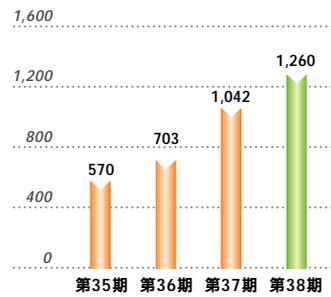
京都・四条河原町店オープン

営業報告 & 部門別の概況

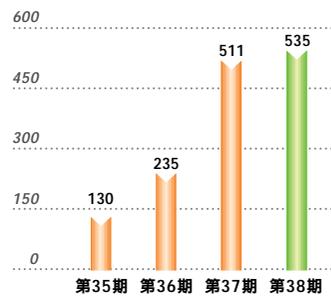
連結売上高(百万円)



連結経常利益(百万円)



連結当期純利益(百万円)



当期のわが国経済は、IT関連・半導体産業を中心に低迷が続き、大型倒産の多発やリストラによる雇用不安から景気は急速に悪化いたしました。

当ブライダル業界におきましては、平成13年の婚姻組数は80万3千組とここ数年で最も高い水準となり、生活文化として完全定着した海外挙式は好調に増加してはいましたが、平成13年9月に発生した米国同時多発テロ事件により多数のキャンセルが発生する状況となりました。しかし、予約は年明けから急速に回復しております。

また、国内では欧風邸宅を貸し切るハウスウェディングが新たな挙式スタイルとして注目を集めました。

このような経営環境のなか、当社グループは海外における挙式サービスの充実を図るため、平成13年6月には「フレ・マリーナ(ハワイ)、同年10月には「セントアンジェロ・チャペル(サイパン)と自社運営挙式施設を2カ所開設しました。さらに、テロ事件以降、海外旅行の安全性アピールと海外挙式のイメージアップを図るため、ハワイやグアムの政府観光局とのタイアップによる「海外旅行安全宣言」の新聞発表や、期間限定の低価格商品の提供を通じて海外挙式の回復に努めました。

国内においては、トータルブライダルソリューション確立のために、平成13年5月に「神戸グランドプラザ」を開設しました。また、国内挙式者取り込みのため、同年4月に「椿山荘コスチュームサロン」、同年8月に「虎ノ門店」を開設しました。さらに、平成14年1月には首都圏におけるハウスウェディング需要に応えるため、欧風邸宅挙式施設「アーケイディア」を開設しました。

商品施策に関しては、オリジナルブランドの販売用ドレス「アヴィカ」とタキシード「アヴィカ・オモ」のセット販売キャンペーンを実施したことにより販売着数が増加しました。

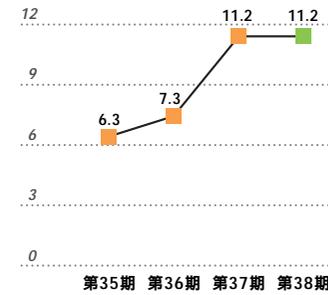
当期の業績は、設備増強による固定費増加はあったものの、合理化による費用構造の改善に努めた結果、連結売上高18,545百万円(前期比3.6%増)連結経常利益1,260百万円(同20.9%増)連結当期純利益535百万円(同4.7%増)となりました。

なお、所在地別セグメント別の業績は次のとおりであります。

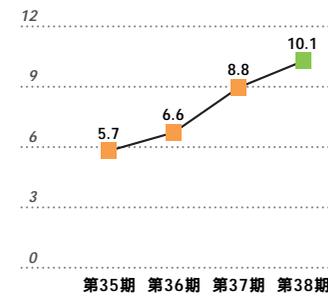
日本

オリジナルブランドのドレス、タキシードの販売着数を伸ばしたこと、国内挙式取扱組数を伸ばした結果、売上高13,251百万円(前期比10.7%増)営業利益370百万円(同52.2%増)となりました。

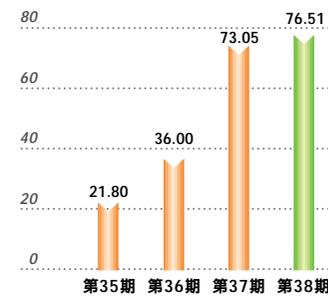
株主資本当期純利益率(%)



総資本経常利益率(%)



1株当たり当期純利益(円)



ハワイ

テロ事件以後の挙式キャンセルで取扱組数が減少した結果、売上高5,265百万円(前期比10.4%減)営業利益113百万円(同30.2%減)となりました。

中国

日本国内向けのドレス、タキシードの出荷着数が増加した結果、売上高1,323百万円(前期比12.5%増)営業利益171百万円(同5.0%増)となりました。

オセアニア

前期に開堂した自社運営教会2カ所と複合ウェディングリゾート施設「アヴィカ・ウェディング&リゾート」での取扱組数が増加した結果、売上高1,113百万円(前期比41.8%増)営業利益75百万円(同264.4%増)となりました。

ミクロネシア

テロ事件以後の挙式組数の回復が最も早く、自社運営教会の開堂等により取扱組数が増加しましたが設備償却負担が増加した結果、売上高2,304百万円(前期比14.3%増)営業利益460百万円(同10.1%減)となりました。

その他の地域

米国及びカナダにおいてテロ事件以後のキャンセルが多発し取扱組数が大幅に減少した結果、売上高1,014百万円(前期比10.5%減)営業損失77百万円(前期営業損失46百万円)となりました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、全体としては引き続き低調に推移するものと思われま。

しかしながら、当ブライダル業界におきましては、平成14年1月より急速に回復している海外挙式マーケットが、テロ事件以前の成長水準に戻ることが予想され、テロ事件直後の挙式延期者と合わせて、海外挙式組数は6万組に達するものと見込んでおります。

このような環境のなかで、当社グループは海外において自社運営挙式施設を中心に付加価値の高いサービスの提供に努め、顧客満足度の向上を図ってまいります。国内においては、首都圏での集客力向上、さらに東北地方への進出を行い、店舗ネットワークの拡大と収益増強を図ってまいります。

これらによって、次期業績見通しにつきましては、連結売上高21,000百万円(前期比13.2%増)連結経常利益1,600百万円(同27.0%増)連結当期純利益910百万円(同69.9%増)を見込んでおります。

財務諸表の概要(連結)

連結貸借対照表(単位:千円)

科目	当期 (平成14年3月31日)	前期 (平成13年3月31日)	科目	当期 (平成14年3月31日)	前期 (平成13年3月31日)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	3,914,745	3,995,179	流動負債	5,801,456	5,730,436
現金及び預金	1,781,090	1,896,898	買掛金	1,025,164	962,586
売掛金	783,754	788,004	短期借入金	350,600	402,874
たな卸資産	742,942	705,490	1年以内返済予定長期借入金	1,850,695	1,307,045
前払費用	220,489	236,419	未払金	450,051	531,204
未収入金	148,276	81,715	前受金	1,722,440	1,967,749
繰延税金資産	95,185	220,995	賞与引当金	159,790	163,920
その他	168,776	80,161	その他	242,713	395,054
貸倒引当金	25,769	14,507	固定負債	1,574,066	2,134,464
固定資産	8,244,545	8,678,181	3 長期借入金	1,090,222	1,902,501
有形固定資産	5,162,497	5,796,002	退職給付引当金	26,769	27,022
貸衣裳	100,900	130,071	役員退職慰労引当金	279,064	136,712
1 建物及び構築物	2,834,440	2,534,454	その他	178,010	68,228
器具備品	999,874	1,006,747	負債合計	7,375,522	7,864,901
2 土地	1,076,747	1,794,102	(資本の部)		
その他	150,534	330,626	資本金	1,754,500	1,754,500
無形固定資産	189,249	214,792	資本準備金	1,618,000	1,618,000
投資その他の資産	2,892,798	2,667,386	2 再評価差額金	515,536	—
投資有価証券	205,268	206,851	連結剰余金	1,867,585	1,485,993
長期前払費用	573,862	469,825	その他有価証券評価差額金	546	5,672
3 差入保証金	1,403,518	1,776,701	為替換算調整勘定	58,673	44,095
繰延税金資産	186,956	87,048	自己株式	—	265
2 再評価に係る繰延税金資産	373,319	—	資本合計	4,783,768	4,808,459
その他	177,624	143,832	負債及び資本合計	12,159,291	12,673,361
貸倒引当金	27,750	16,872			
資産合計	12,159,291	12,673,361			

point 1

ハワイにおける拳式施設「フレ・マリナー」開設378百万円及び神戸グランドプラザ店増床工事74百万円が主な増加です。

point 2

土地再評価法に基づき国内の事業用土地の再評価を行い、再評価差額金515百万円を資本の部に計上しました。再評価により土地の帳簿価額は888百万円減少しました。

point 3

差入保証金の流動化を図り、不動産リースへの変更に伴う契約解除により583百万円減少しました。これを原資に長期借入金の返済を進めました。

連結損益計算書(単位:千円)

科目	当期 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)	前期 (平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで)
4 売上高	18,545,598	17,896,052
売上原価	8,078,422	7,813,258
売上総利益	10,467,176	10,082,794
販売費及び一般管理費	9,348,072	9,023,968
営業利益	1,119,104	1,058,825
5 営業外収益	228,769	94,689
営業外費用	87,833	110,966
経常利益	1,260,040	1,042,549
6 特別損失	221,580	184,514
税金等調整前当期純利益	1,038,459	858,034
法人税、住民税及び事業税	470,499	610,998
法人税等調整額	32,370	245,257
少数株主損失	—	19,034
当期純利益	535,589	511,328

point 4

9月のテロ事件により、海外拳式キャンセルが発生しましたが、年明けから急速に回復、ハワイ・北米の落ち込みをマイクロネシア等がカバーし、さらに国内拳式が大幅に伸長しました。

point 5

円安による為替差益131百万円を計上しております。

point 6

役員退職慰労引当金の過年度相当額の2年間にわたる均等繰入126百万円を計上しております。

連結剰余金計算書(単位:千円)

科目	当期 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)	前期 (平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで)
連結剰余金期首残高	1,485,993	1,100,661
連結剰余金減少高	153,997	125,996
配当金	153,997	125,996
当期純利益	535,589	511,328
連結剰余金期末残高	1,867,585	1,485,993

連結キャッシュ・フロー計算書(単位:千円)

科目	当期 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)	前期 (平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	951,954	1,252,433
投資活動によるキャッシュ・フロー	510,949	1,639,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	539,818	289,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,005	64,879
現金及び現金同等物の減少額	95,808	32,675
現金及び現金同等物の期首残高	1,876,898	1,909,573
現金及び現金同等物の期末残高	1,781,090	1,876,898

財務諸表の概要(単体)

貸借対照表(単位:千円)

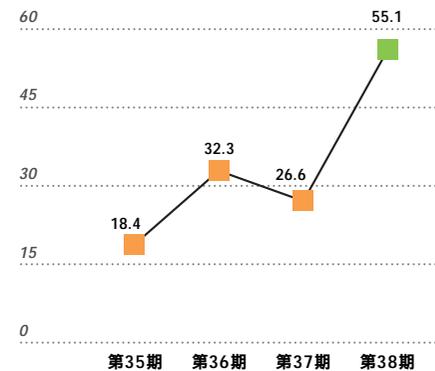
科目	当期 (平成14年3月31日)	前期 (平成13年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	3,541,969	3,682,611
現金及び預金	1,140,125	1,271,210
売掛金	647,976	679,084
その他	1,753,867	1,732,316
固定資産	7,748,169	8,697,672
有形固定資産	4,271,768	5,040,989
貸衣裳	92,842	143,227
建物及び構築物	2,479,272	2,235,592
土地	1,043,182	1,760,537
その他	656,471	901,632
無形固定資産	142,622	164,875
投資その他の資産	3,333,778	3,491,807
投資有価証券	796,910	753,980
差入保証金	1,133,150	1,668,353
その他	1,403,716	1,069,474
資産合計	11,290,138	12,380,283

損益計算書(単位:千円)

科目	当期 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)	前期 (平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで)
売上高	14,976,952	15,112,976
売上原価	7,839,919	7,566,077
売上総利益	7,137,033	7,546,899
販売費及び一般管理費	6,645,367	6,921,387
営業利益	491,665	625,512
営業外損益	284,855	527,094
経常利益	776,520	1,152,606
特別損益	255,355	509,657
税引前当期純利益	521,165	642,949
法人税、住民税及び事業税	299,948	405,678
法人税等調整額	32,789	288,711
当期純利益	254,005	525,981
前期繰越利益	114,109	125,054
中間配当額	70,000	55,998
中間配当に伴う利益準備金積立額	—	5,599
当期未処分利益	298,115	589,437

科目	当期 (平成14年3月31日)	前期 (平成13年3月31日)
(負債の部)		
流動負債	4,953,810	4,862,420
1年以内返済予定長期借入金	1,741,660	1,290,200
前受金	1,672,821	1,909,798
その他	1,539,329	1,662,422
固定負債	1,340,622	2,112,659
長期借入金	926,040	1,881,200
その他	414,582	231,459
負債合計	6,294,433	6,975,080
(資本の部)		
資本金	1,754,500	1,754,500
資本準備金	1,618,000	1,618,000
利益準備金	196,074	176,074
再評価差額金	515,536	—
その他の剰余金	1,942,402	1,862,394
その他の有価証券評価差額金	263	5,765
資本合計	4,995,705	5,405,203
負債及び資本合計	11,290,138	12,380,283

配当性向(%)



会社概要

(平成14年3月31日現在)

本店所在地

京都市下京区烏丸通仏光寺上る二帖半敷町671番地

設立

昭和39年10月3日

資本金

17億5,450万円

従業員数

328名 契約社員は含まれておりません

主な事業内容

海外挙式サービス事業および挙式参加者を対象とした旅行事業
 ウェディングドレス・メンズフォーマルなどの販売事業
 婚礼関連衣裳、成人式、各種パーティーなどのフォーマル衣裳の
 レンタル事業
 衣裳に美容・着付・写真撮影をセットした衣裳と写真の総合
 サービス事業
 国内での結婚式場相談、結婚式のプロデュースや披露宴の企画
 演出などの挙式関連サービス事業

役員(平成14年6月27日現在)

代表取締役社長	渡部 隆夫
専務取締役	渡部 義夫
常務取締役	西村 忠雄
取締役	磯本 春仁
取締役	島崎 昌彦
取締役	藤本 壽雄
取締役	束前 千秋
取締役	渡部 泰男
取締役(社外取締役)	上原 由夫
常勤監査役	川口 博司
監査役(社外監査役)	清水 久雄
監査役(社外監査役)	工藤 雅史

店舗ネットワーク



株式情報

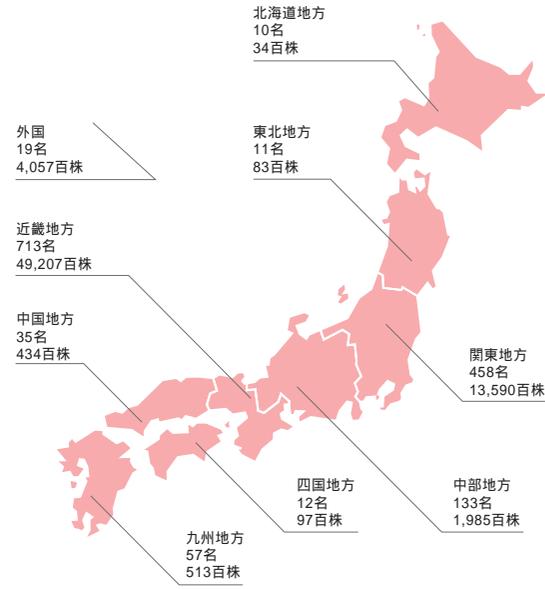
(平成14年3月31日現在)

株主の状況

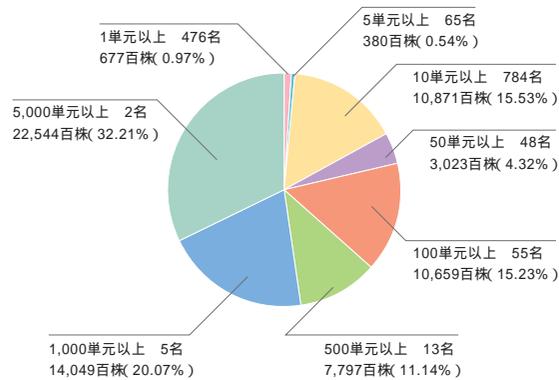
- 1. 会社が発行する株式の総数 22,000,000株
- 2. 発行済株式の総数 7,000,000株
- 3. 株主数 1,448名
- 4. 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社寿泉	1,635,400	23.36
ワタベウェディング従業員持株会	619,000	8.84
渡部隆夫	450,100	6.43
渡部泰男	282,900	4.04
渡部義夫	272,600	3.89
有限会社シュー	200,000	2.85
バンクオブパミュダガンジーリミテッド		
アトランティスジャパングロスファンド	199,300	2.84
ワタベウェディング取引先持株会	92,000	1.31
西村忠雄	72,100	1.03
UFJ信託銀行株式会社	70,000	1.00

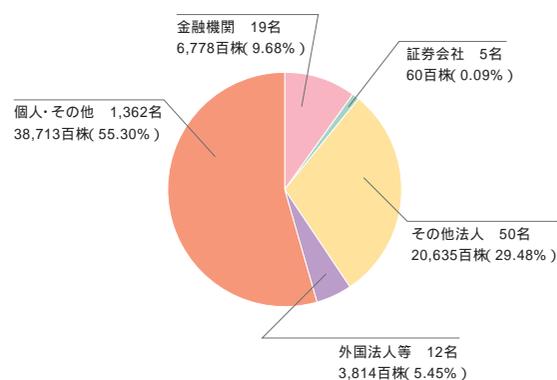
地域別分布状況



所有株式数別分布状況



所有者別分布状況



INFORMATION

株主優待のお知らせ

ワタベウェディングでは、日頃の株主様各位への感謝の一環といたしまして、当社の商品・サービスをご利用いただけるご優待制度を設けております。

株主ご優待

対象株主様: 毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株以上ご所有の株主様
(当社株式売買単位の1,000株から100株への変更に伴い、対象株主様を、平成14年3月31日(基準日)から、株主名簿に記載または記録された100株以上ご所有の株主様とさせていただきます。)

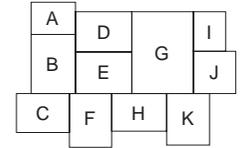
ご優待内容: 当社の貸衣裳ご利用および販売
ドレス&メンズフォーマルお買上げご優待券の発行
(2,000円券 10枚~80枚)
当社スタジオでの写真撮影と写真無料サービス券の発行(一律2枚)
当社旅行カウンター取扱いの海外パッケージ旅行割引券の発行(4~6%割引券 一律10枚)

*上記の取扱店舗は、株主ご優待券にてご確認ください。

ご利用期間: 毎年7月1日から翌年6月30日まで
(翌年の6月30日以降のご利用の場合でも、有効期限の6月30日までに、上記の各種ご優待券をご提示のうえ、ご予約いただけますと上記のご優待をご利用いただけます。)

《事業報告書の内容に関するお問い合わせ先》

ワタベウェディング株式会社 TEL 075-352-4111(代表)
株式課 FAX 075-352-4139



表紙写真

- A 和風邸宅挙式施設 京都・下鴨「葵邸」
- B 「サンビトレス・ベイサイド・チャペル(グアム)」
- C 思い出深い挙式を彩るブーケ
- D 古都の風情「葵邸」和装挙式(イメージ)
- E ウェディングケーキへのこだわりにもお応えします
- F 「アヴィカ・ウェディング&リゾート」内「メルストニアン・チャペル(ゴールドコースト)」
- G ウェディングドレス「アヴィカ」
- H 「アヴィカ・ウェディング&リゾート」でのレセプション
- I, J, K 国内挙式施設「マーチュアガーデン神戸」